



**AS ONE アズワン株式会社**  
東証1部 (7476)

2022年3月期2Q決算補足資料

# ハイライト

(括弧内の%は前年同期比)

## 上期実績

### 経済活動の復調を背景に、売上・利益ともに前期比2ケタ増

- 好調なホム・インダストリー部門に加え、メディカル部門も堅調に推移し連結売上高は404億円(+14.7%)と過去最高を更新
- 大企業向け集中購買(ocean)、ネット通販向けが大きく伸長し、EC売上は前年同期比29.9%増
- 一部商材の採算悪化に伴い、粗利率が1.3pt低下。前倒しで在庫評価損(4億円)を計上し一括処理を実施

## 通期見通し

### 営業利益は期初予想を下方修正も、売上・当期純利益は過去最高を更新予定

- メディカル部門の反動減及び採算悪化商材の影響により営業利益は減益見通し。
- しかし、コロナレガシーとしてラボを中心にEC成長率加速、売上高過去最高更新。前期特損影響が無くなり当期純利益は増益を確保し最高益を更新予定。
- 販売店向けEC支援ツール(Wave)の拡販に注力し、前期末比3倍の稼働ユーザー数の獲得を目指す

## 中期経営計画の進捗

### 当初計画を上回るスピードで進捗、今年度終了後に修正計画を公表予定

- 2025年3月期の連結売上高1,000億円の目標に対し、概ね1年前倒しペースで進捗
- 取扱商品点数は550万点(+19.9%)を突破し、web掲載品売上は上期42.5億円(+40.8%)と続伸
- コロナ関連の影響の収束状況を見極め、最終年度に向けた計画のアップデートを行い来年5月に公表予定

## <中期的取組> 資本政策 その他

### 監査等委員会設置会社へ移行し、資産効率の向上に着手

- 6月の株主総会決議を経て、監査等委員会設置会社へ移行し、経営のスピードアップに向けた社内体制を構築
- 政策保有株式の見直しを行い、一部銘柄の売却を実施
- 株主還元/株式政策の検討(自己株買い・自己株消却・株式分割 etc.)

---

# 22/3期 2Q実績

# 22/3期 第2四半期業績概要

実績

■ 売上高 **404.6億円** 前年同期比 **+14.7%** 計画比 (+20.6億円)  
+51.7億円

2Q累計として12年連続増収・11連続過去最高。  
前年自粛経済下足踏みしたラボ・インダストリー部門が品揃え拡大とEC拡大で牽引。

■ 営業利益 **38.8億円** 前年同期比 **+10.0%** 計画比 (▲5.5億円)  
+3.5億円

一過性要因にて粗利率低下するも前年比二桁増益。

■ 当期純利益 **28.3億円** 前年同期比 **+11.0%** 計画比 (▲3.4億円)  
+2.8億円

二桁増益確保。2Q累計として過去最高益。

# ラボ・インダストリー部門 ラボラトリー売上

実績

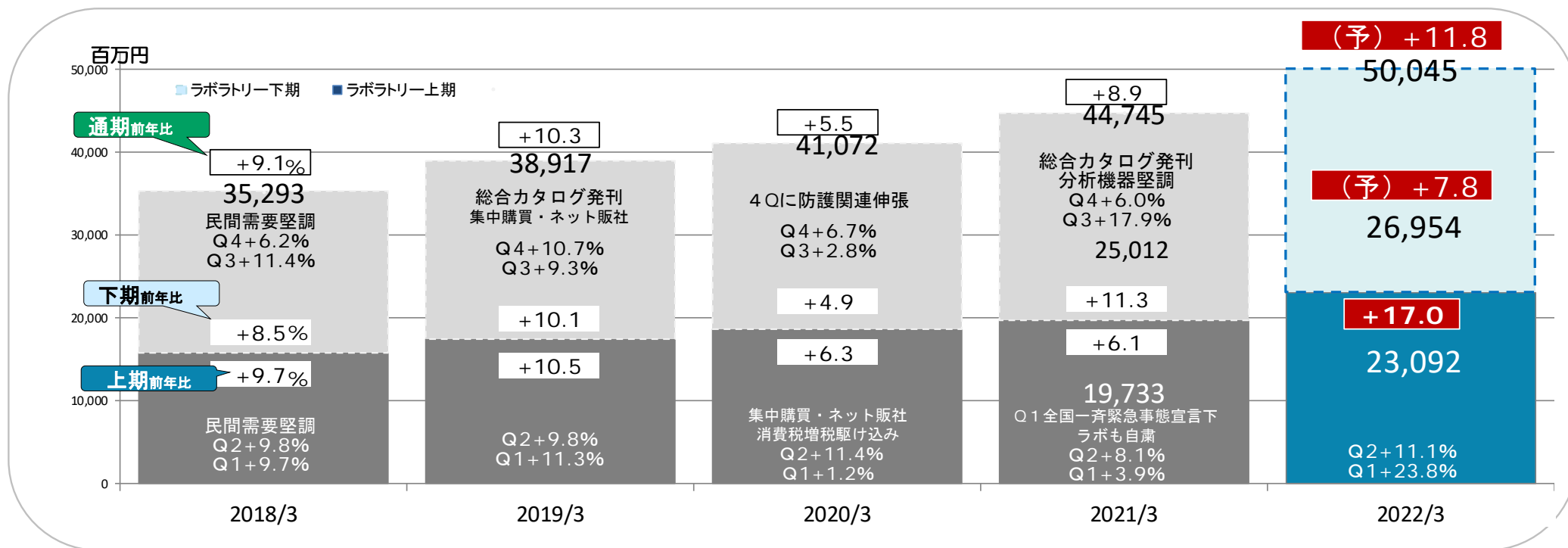
■ 売上高

230.9億円

前年同期比

**+17.0%** 計画比 (+17.0億円)  
+33.6億円

➤ WEB単独掲載品で+9億円、ECチャネル+17億円。1Q自粛反動。



# ラボ・インダストリー部門 インダストリー売上

実績

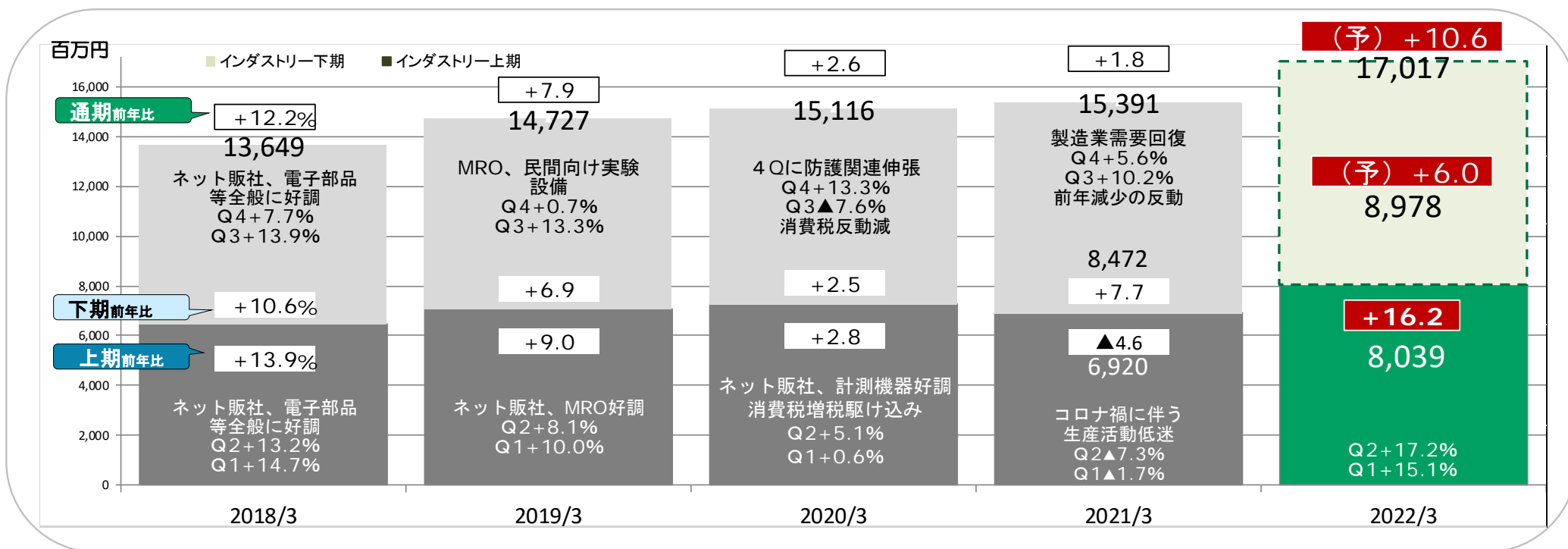
売上高

80.4億円

前年同期比

+16.2% 計画比 (+5.1億円)  
+11.2億円

▶前年停滞の反動（前々年比10.8%）。ECチャネル+4億円。



# メディカル部門売上

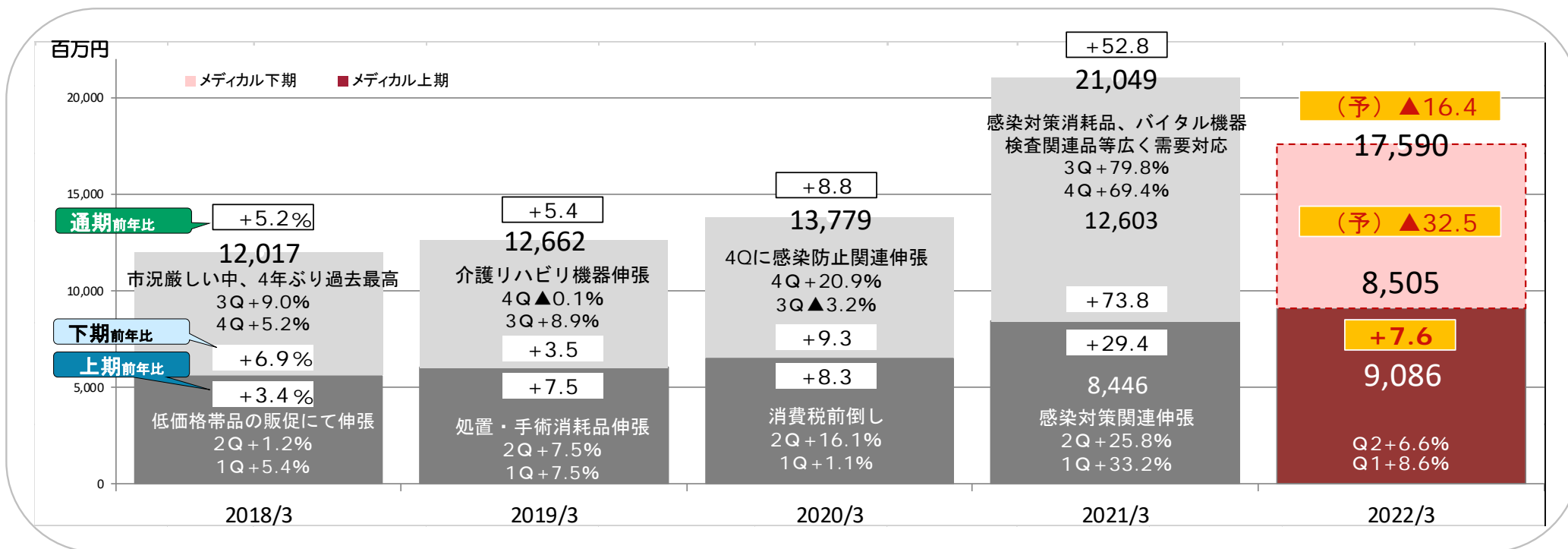
実績

売上高

90.8億円

前年同期比 **+7.6%** 計画比 (▲1.7億円)  
+6.4億円

➤ 感染対策品は一部価格急落も売上微増。品揃え・顧客基盤拡充に伴い感染対策品以外も売上拡大。



# その他売上

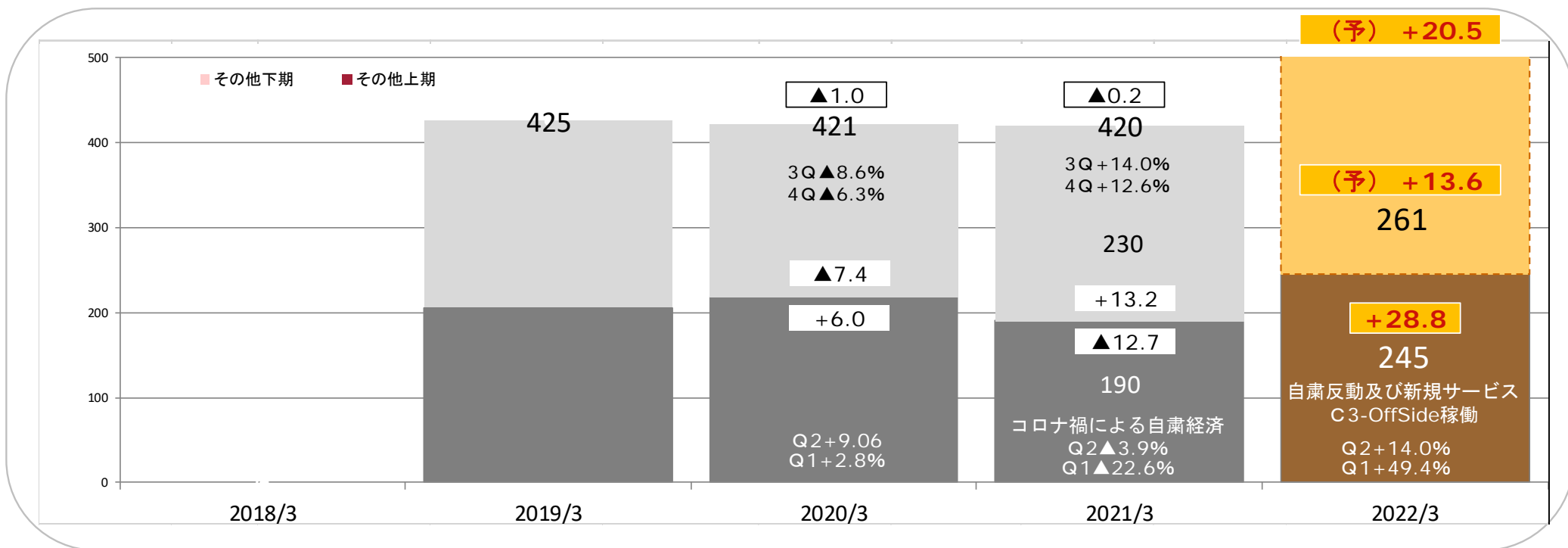
実績

## 売上高

2.5億円

前年同期比 **+28.8%** 計画比 (+0.2億円)  
+0.5億円

- ▶ 子会社トライアンフ21が試薬や研究物品の購買マッチングをする購買代行システムを運用し手数料売上として計上
- ▶ 全間接購買を代行するシステムC3-OffSideをリリースし中堅製薬メーカーにサービス開始。試薬検索システムも新規稼働。





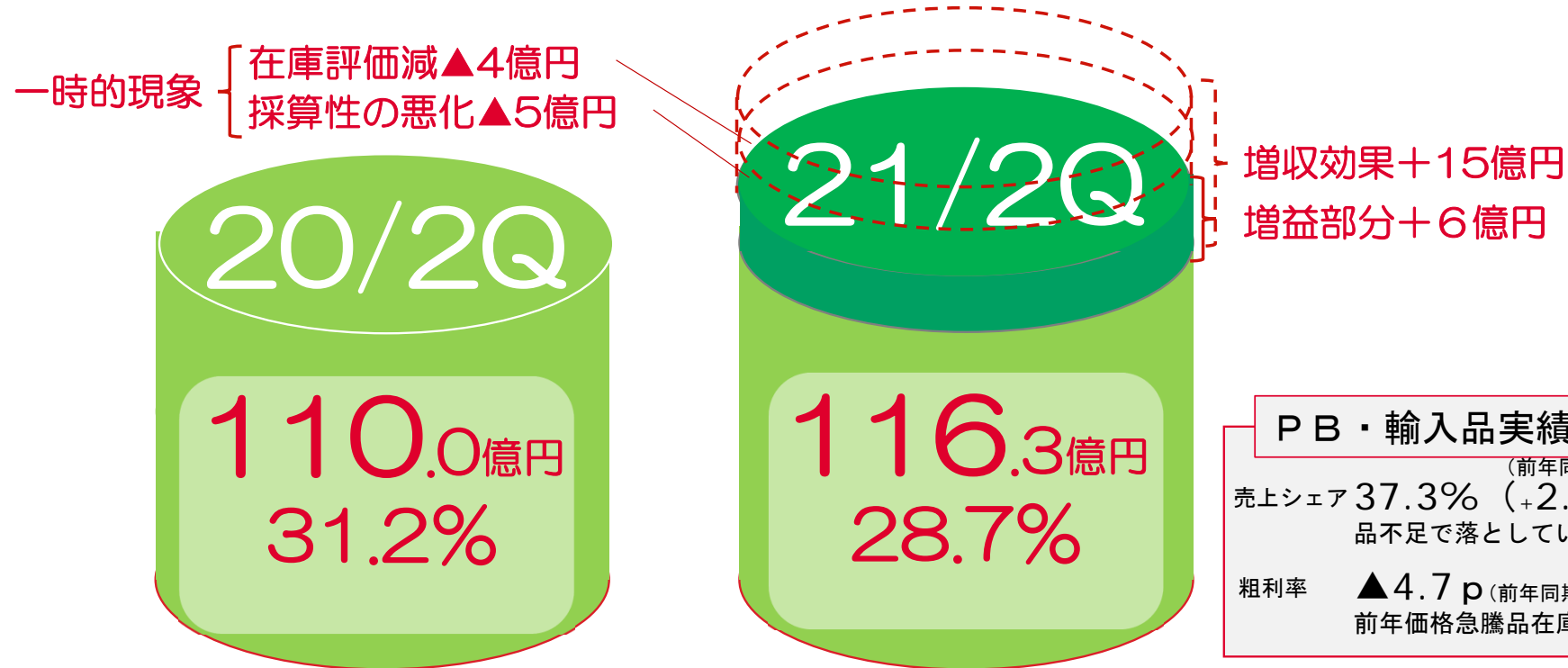
# 営業利益増減理由（粗利）

実績

■ 売上総利益 **116.3億円**

前年同期比 **+5.8%** 計画比  
+6.3億円 (▲8.9億円)

➤ 総利益率▲2.4pDown。前年価格急騰品在庫が一時的に採算性悪化。2Q末で評価減実施。



# 営業利益増減理由（販管費）

実績

## ■ 販管費

77.4億円

前年同期比 **+3.7%** 計画比 (▲3.4億円)  
+2.8億円

▶ 売上に連動して物流費及び人件費増も、昨年のスマートDC初期費用消滅。行動費や広告費抑え計画比減。

	2020/9	2021/9	計画比		前年同期比		補足
			増減額	増減率	増減額	増減率	
<b>販管費</b>	7,466	<b>7,744</b>	▲342	▲4.2%	<b>277</b>	<b>3.7%</b>	
<b>広告宣伝費</b>	150	<b>166</b>	▲69	▲29.4%	<b>16</b>	<b>10.7%</b>	WEB展示会など。
うちカタログ費	33	24	▲9	▲27.4%	▲9	▲27.3%	昨年は介護向け、今年は研究設備→部数減少。
<b>人件費</b>	2,625	<b>2,748</b>	▲74	▲2.6%	<b>123</b>	<b>4.7%</b>	期中平均人数前年631→646人
うち退職給付関連	47	53	▲5	▲8.6%	5	10.6%	
<b>運賃・倉庫作業料</b>	1,892	<b>2,231</b>	57	2.7%	<b>338</b>	<b>17.9%</b>	売上変動14.7%+人件費アップ +自動化設備の最適運用試行コスト
<b>研究開発費</b>	17	7	▲30	▲79.5%	▲9	▲52.9%	看護医療用品総合カタログ向けPB品開発
<b>不動産賃借料</b>	681	<b>666</b>	▲10	▲1.6%	▲14	▲2.1%	外部保管スペース整理
<b>減価償却費</b>	473	<b>487</b>	3	0.8%	14	3.0%	IT投資
<b>ソフト償却費</b>	183	192	▲13	▲6.4%	8	4.4%	IT投資
<b>その他</b>	1,442	<b>1,243</b>	▲205	▲14.2%	▲198	▲13.7%	スマートDC一時費用及びのれん消滅他

(単位：百万円)

# 22/3 2Q損益計算書

実績

▶ 期初利益計画は下回るも、第2四半期として売上・利益共過去最高更新。

	2020/9		2021/9		計画比		前年同期比		(単位：百万円) 補足
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率	
売上高	35,289	100.0%	40,462	100.0%	2,062	5.4%	5,172	14.7%	ラボ・EC売上牽引 WEB掲載550万点。
売上原価	24,294	68.8%	28,834	71.3%	2,951	11.4%	4,539	18.7%	前年価格急騰品目の価格下落に伴う 在庫品の採算性悪化
売上総利益	10,995	31.2%	11,627	28.7%	▲ 889	▲ 3.9p	632	▲ 2.4p	ランニングで5億円減。逆ザヤ品の 在庫評価減約4億円実施
販売費及び一般管理費	7,466	21.2%	7,744	19.1%	▲ 342	▲ 4.2%	277	3.7%	物流変動費増えるも、固定 費抑制
営業利益	3,528	10.0%	3,882	9.6%	▲ 547	▲ 12.3%	354	10.0%	2年ぶりに過去最高
営業外損益	186	1%	144	0.4%	▲ 75	▲ 34.40%	▲ 42	▲ 22.7%	為替差損
経常利益	3,715	10.5%	4,027	10.0%	▲ 622	▲ 13.4%	312	8.4%	2年ぶりに過去最高
特別利益	0	0.0%	79	0.2%	79	-	79	-	投資有価証券整理に伴う売却益
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	
法人税等	1,159	3.3%	1,270	3.1%	▲ 199	▲ 13.6%	110	+9.6%	
四半期純利益	2,556	7.2%	2,836	7.0%	▲ 343	▲ 10.8%	280	11.0%	2年ぶりに過去最高
四半期純利益/1株(円)	136.86		151.79		▲ 110.50	▲ 42.1%	14.93	+10.9%	

---

# 22/3期 通期業績予想

# 22/3期 通期業績見通し

見通し

## 前提条件

- 昨年5月並みの経済活動自粛は想定外。
- 昨年同期7割増となったメディカル、価格低下と感染対策需要を保守的に見積もり。
- 通年でラボ・インダストリー売上高+70億円増やし、メディカル▲35億円をカバー。
- 前年価格急騰品の価格下落に伴う影響は、評価減と粗利率計画に織り込み済。
- 「収益認識に関する会計基準」適用による売上減（利益は影響なし）

## 売上高

851.6億円

前年同期比 **+4.4%**  
+35.5億円

下期減収  
(前年同期比▲3.5%)  
▲16.2億円

## 営業利益

86.3億円

前年同期比 **▲12.8%**  
▲12.6億円

下期減益  
▲16.2億円

(営業利益率 10.1%)

## 当期純利益

62.4億円

前年同期比 **+4.2%**  
+2.5億円

下期減益  
▲0.3億円

# 分野別通期売上見通し

見通し

(億円)

	上期	増減額	増減率	下期	増減額	増減率	通期	増減額	増減率
<b>ラボラトリー</b> 上期獲得集中購買ユーザー受注牽引。下期も接続拡大 社会課題解決へ研究開発活発化。	230.8	+34	+17.0%	269.5	+19	+7.8%	500.5	+53	+11.8%
<b>インダストリー</b> 上期は反動増。供給制約に伴う生産停滞懸念も通販で裾野拡大、 電子部品向け等クリーンルーム用品は拡大見込み。	80.4	+11	+16.2%	89.8	+5	+6.0%	170.2	+16	+10.6%
<b>メディカル</b> 医療上の感染対策需要は一定程度継続、顧客拡大や一般医療用品の獲 得も進んでいるが、前年下期7割増実績から保守的に3割減を見込む。	90.8	+6	+7.6%	85.0	▲41	▲32.5%	175.9	▲35	▲16.4%
<b>その他</b> 間接経費も対象とした「C3-OffSide」本格稼働。 製薬大手の間接経費購買業務代行開始。	2.5	+0.5	+28.8%	2.6	+0.3	+13.6%	5.1	+0.9	+20.5%

# 分野別（単体速報ベース）売上高月次開示予定

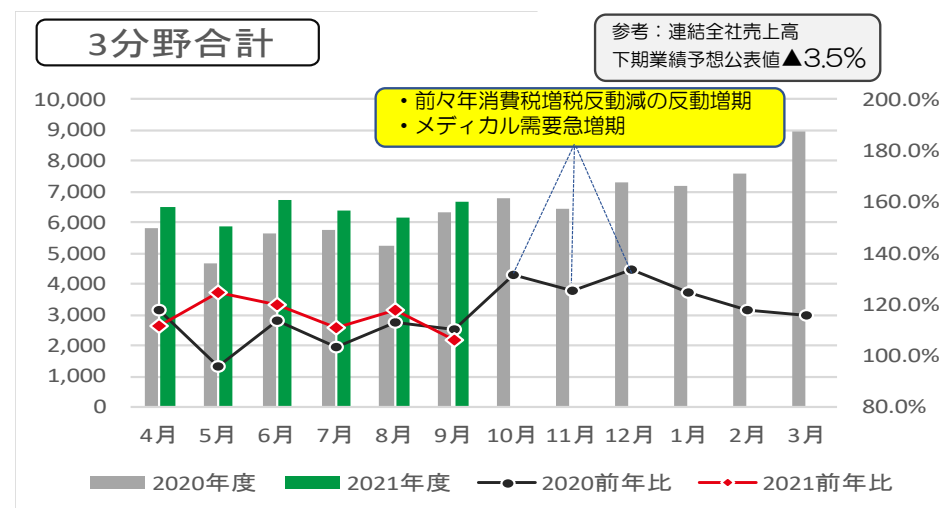
2021年●月度分野別月次業績についてのお知らせ（10月実績より開示予定）

●月度	今期売上高		前年同月比	
	単月	累計	単月	累計
ラボラトリー分野	3,764	21,097	107.3%	117.4%
インダストリー分野	1,355	8,103	106.0%	116.3%
メディカル分野	1,572	9,145	103.6%	107.7%
3分野合計	6,691	38,344	106.1%	114.7%

単位:百万円

※本資料の数値は、単体における部分的速報数値であり、投資家の皆様に便宜上の傾向をお示しするものです。一時的に未分類の売上高や連結内における内部取引や決算時の控除項目等加減算処理を行っておりません。

参考までに、2020年度における本集計方法における年間合計額は77,729百万円、単体決算における年間売上高は78,839百万円、連結売上高は81,606百万円です。



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業日数	2020年度	21	18	22	21	18	20	22	19	20	18	18	23
	2021年度	21	18	22	20	19	20						
	ラボラトリー	2,982	2,254	3,142	3,184	2,892	3,508	3,642	3,410	3,821	3,870	4,193	4,857
	2021年度	3,465	3,197	3,762	3,584	3,324	3,764						
2020前年比	115.0%	84.0%	112.8%	103.3%	113.5%	110.1%	126.1%	116.9%	120.2%	114.1%	111.2%	111.0%	
2021前年比	116.2%	141.8%	119.7%	112.5%	114.9%	107.3%							
インダストリー	2020年度	1,277	1,037	1,189	1,171	1,015	1,278	1,355	1,301	1,429	1,332	1,409	1,706
	2021年度	1,354	1,242	1,446	1,403	1,304	1,355						
	2020前年比	107.5%	87.9%	101.0%	86.1%	92.0%	99.1%	108.9%	104.2%	118.7%	103.7%	102.5%	109.1%
	2021前年比	106.0%	119.8%	121.7%	119.8%	128.4%	106.0%						
メディカル	2020年度	1,549	1,410	1,287	1,403	1,326	1,518	1,797	1,721	2,057	1,989	2,013	2,407
	2021年度	1,674	1,421	1,544	1,393	1,540	1,572						
	2020前年比	133.6%	134.9%	130.4%	124.5%	134.1%	122.3%	175.1%	176.4%	190.9%	183.8%	153.4%	133.2%
	2021前年比	108.1%	100.8%	120.0%	99.3%	116.2%	103.6%						
3分野合計	2020年度	5,808	4,700	5,618	5,758	5,233	6,304	6,794	6,432	7,306	7,191	7,615	8,971
	2021年度	6,493	5,860	6,753	6,380	6,168	6,691						
	2020前年比	117.6%	95.8%	113.5%	103.4%	112.8%	110.2%	131.7%	125.1%	133.8%	124.9%	117.9%	115.8%
	2021前年比	111.8%	124.7%	120.2%	110.8%	117.9%	106.1%						



# 粗利見通し

見通し

■ 売上総利益

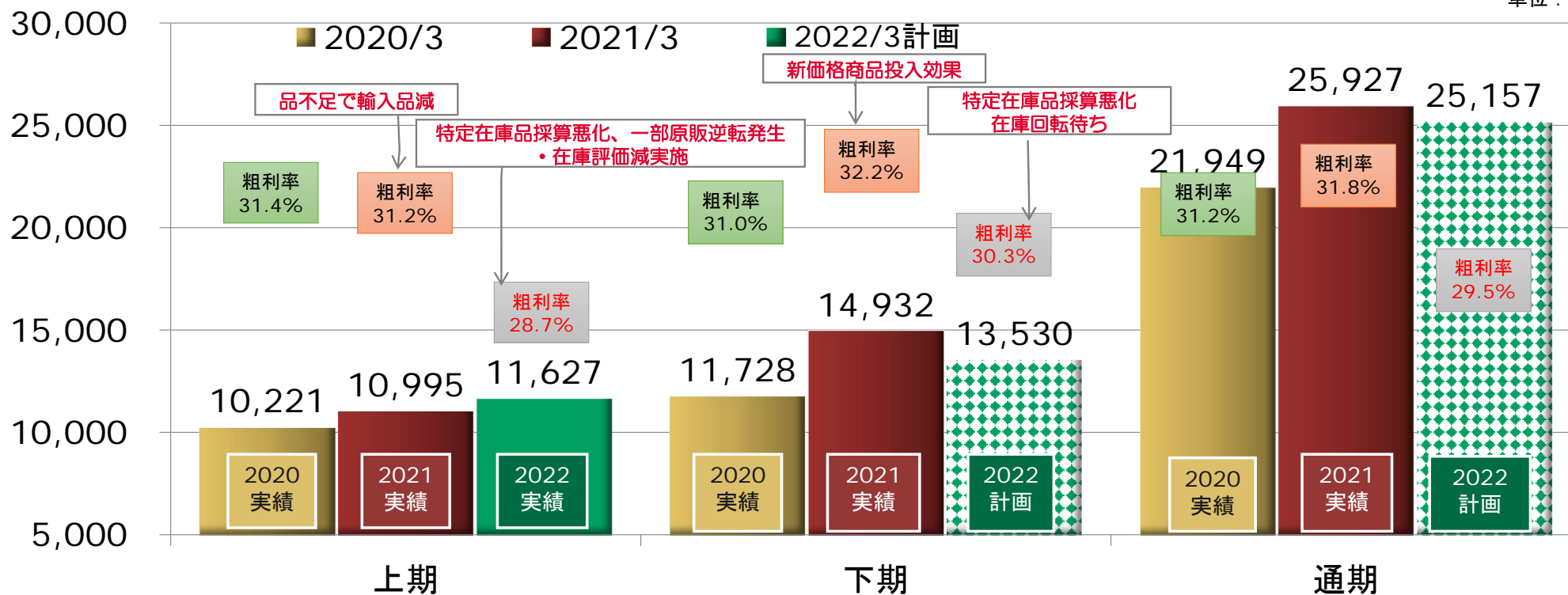
251.6億円

前年同期比 ▲3.0%

▲7.7億円

▶ 不採算在庫は評価減済み。低コスト在庫の新規入荷により移動平均原価は好転方向。

単位：百万円

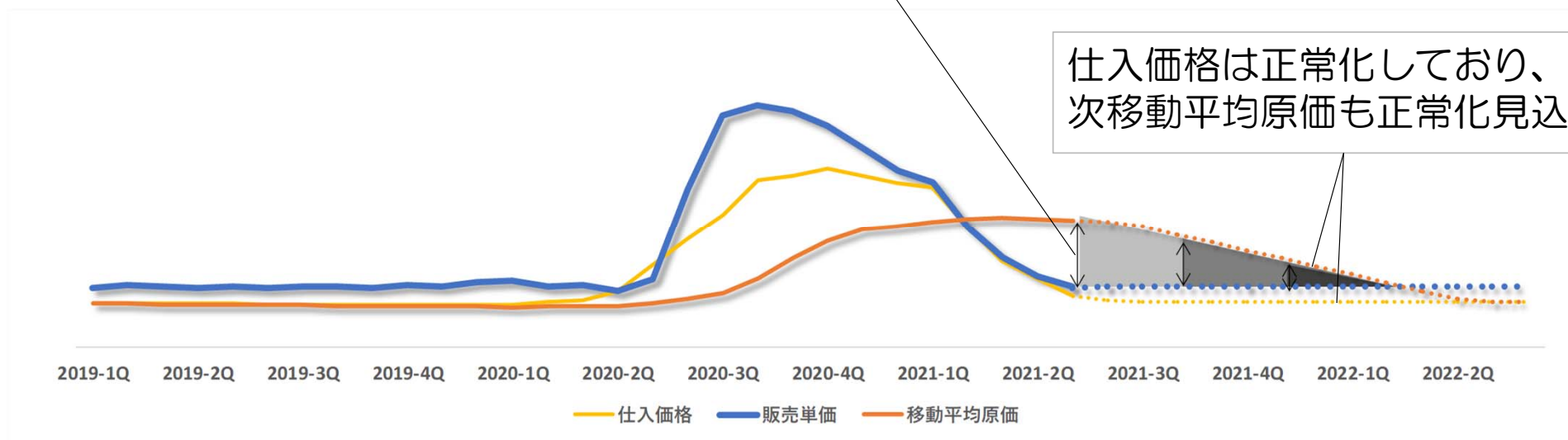




# 評価減対象品群の移動平均原価の低減イメージ

四半期ごとに逆ザヤ×残在庫数量を評価減として再計算

仕入価格は正常化しており、順次移動平均原価も正常化見込み



# 販管費見通し

見通し

## ■ 販管費

# 165.3億円

前年比 **+3.1%**  
+4.9億円

▶ 物流費、人件費の増加、保守的に行動費の回復支出を見込む。

上期 77.4億円

+

下期 87.8億円

販管費	2021/3	2022/3	期初 計画比 増減額	下期前年比		補 足
	下期実績	下期予想		増減額	増減率	
販管費	8,568	8,782	91	213	2.5%	
広告宣伝費	410	372	26	▲ 37	▲9.2%	3Qに医療看護用総合カタログ 発刊（昨年は研究用で頁数大）
うちカタログ費	237	144	3	▲ 93	▲39.2%	
人件費	3,089	2,871	▲ 172	▲ 217	▲7.0%	前年は中計インセンティブ付与やコロナ禍見舞 いにて一時的に増額
うち退職給付関連	76	59	0	▲ 17	▲22.8%	
運賃・倉庫作業料	2,199	2,376	2	176	8.0%	人件費増+作業改善試行コスト -売上変動
研究開発費	11	41	10	30	271.5%	次年度研究用総合カタログ向け PB品など
不動産賃借料	672	658	▲ 20	▲ 14	▲2.2%	外部保管スペース整理
減価償却費	550	515	▲ 9	▲ 34	▲6.3%	スマートDC償却進行 +IT新規投資
ソフト償却費	201	227	▲ 14	25	12.5%	ITDX投資
その他	1,434	1,720	268	285	19.9%	行動費正常化、設備修繕、物流改善イ ニシャル費用、TCFD他 上期未消化分もスライド

(単位：百万円)

# 22/3期予想損益計算書

見通し

▶売上高・純利益過去最高更新を見込む。

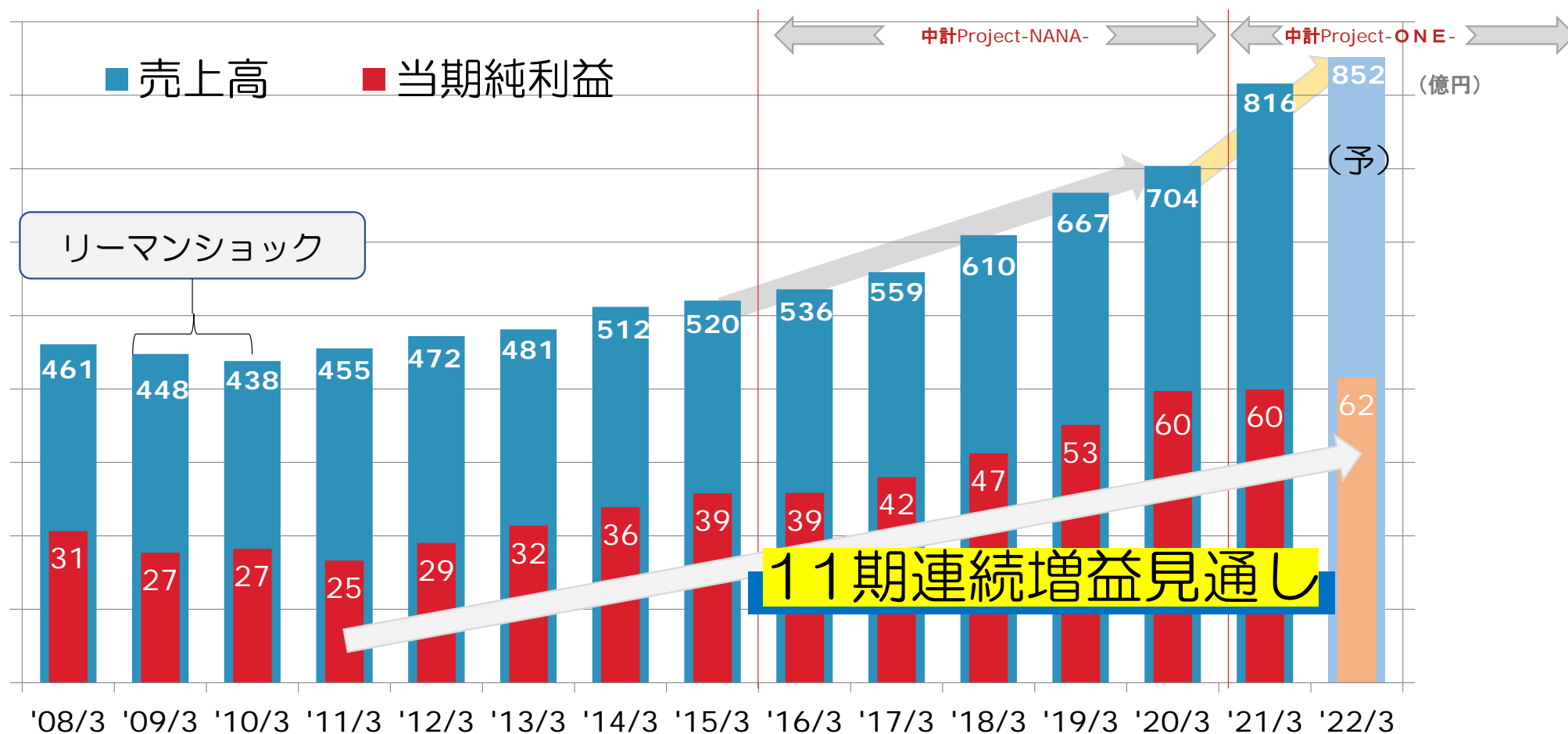
	2021/3実績		2022/3予想		期初計画比 増減額	前年比		補足
	金額	売上比	金額	売上比		増減額	増減率	
<b>売上高</b>	81,606	100.0%	<b>85,160</b>	<b>100.0%</b>	2,390	<b>3,553</b>	<b>+4.4%</b>	前期：上期+8.3%下期+15.9% 当期：上期+14.7%下期▲3.5%
売上原価	55,679	68.2%	60,002	70.5%	3,300	4,323	+7.8%	前年価格急騰品目価格下落に伴う 在庫品の採算性悪化・評価減実施
<b>売上総利益</b>	25,927	31.8%	<b>25,157</b>	<b>29.5%</b>	▲ 910	<b>▲ 769</b>	<b>▲2.2p</b>	前期：粗利率上期31.2%+下期32.2% 当期：粗利率上期28.7%+下期30.3%
販売費及び一般管理費	16,035	19.6%	16,527	19.4%	▲ 250	491	+3.1%	
<b>営業利益</b>	9,891	12.1%	<b>8,630</b>	<b>10.1%</b>	▲ 660	<b>▲ 1,261</b>	<b>▲12.8%</b>	営業利益率10%をキープ
営業外損益	304	0.4%	289	0.3%	▲ 89	▲ 14	▲4.6%	
<b>経常利益</b>	10,195	12.5%	<b>8,920</b>	<b>10.5%</b>	▲ 749	<b>▲ 1,275</b>	<b>▲12.5%</b>	
特別利益	0	0.0%	169	0.2%	169	169	+155075.7%	投資有価証券整理に伴う売却益
特別損失	1,254	1.5%	0	0.0%	0	▲ 1,254	▲100.0%	特別損失解消
法人税等	2,952	3.6%	2,849	3.3%	▲ 210	▲ 102	▲3.5%	
<b>当期純利益</b>	5,988	7.3%	<b>6,240</b>	<b>7.3%</b>	▲ 369	<b>251</b>	<b>+4.2%</b>	11期連続増益 10期連続過去最高
当期純利益/1株(円)	151.79		<b>333.84</b>		▲ 19.89	182.05	+119.9%	
配当金/1株(円)	88.00		<b>177.00</b>		0.00	89.00	+101.1%	配当性向50%・10期連続増配

(単位：百万円)

補足

# 業績推移・見通し

➤ 12期連続増収、当期純利益は11期連続増益を見込む

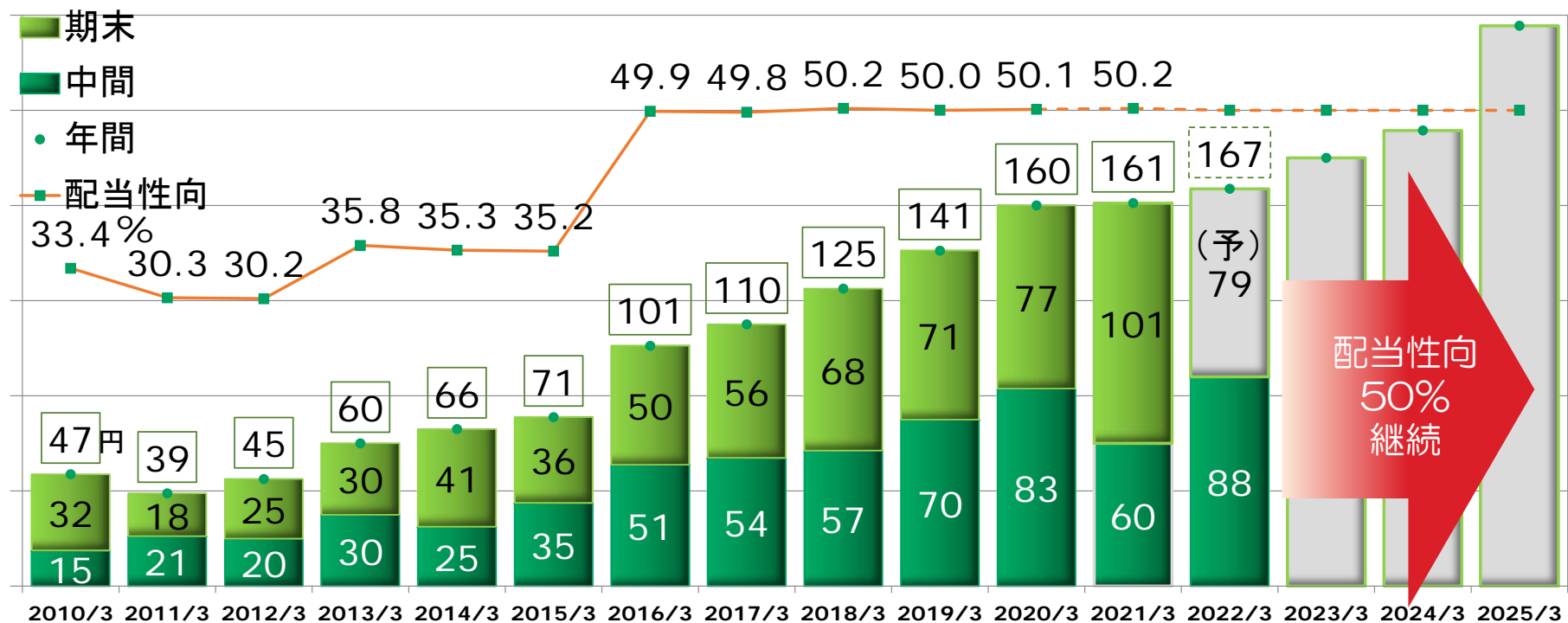


# 配当予想

見通し

■ 一株あたり **167円** 前年比 +6.0円

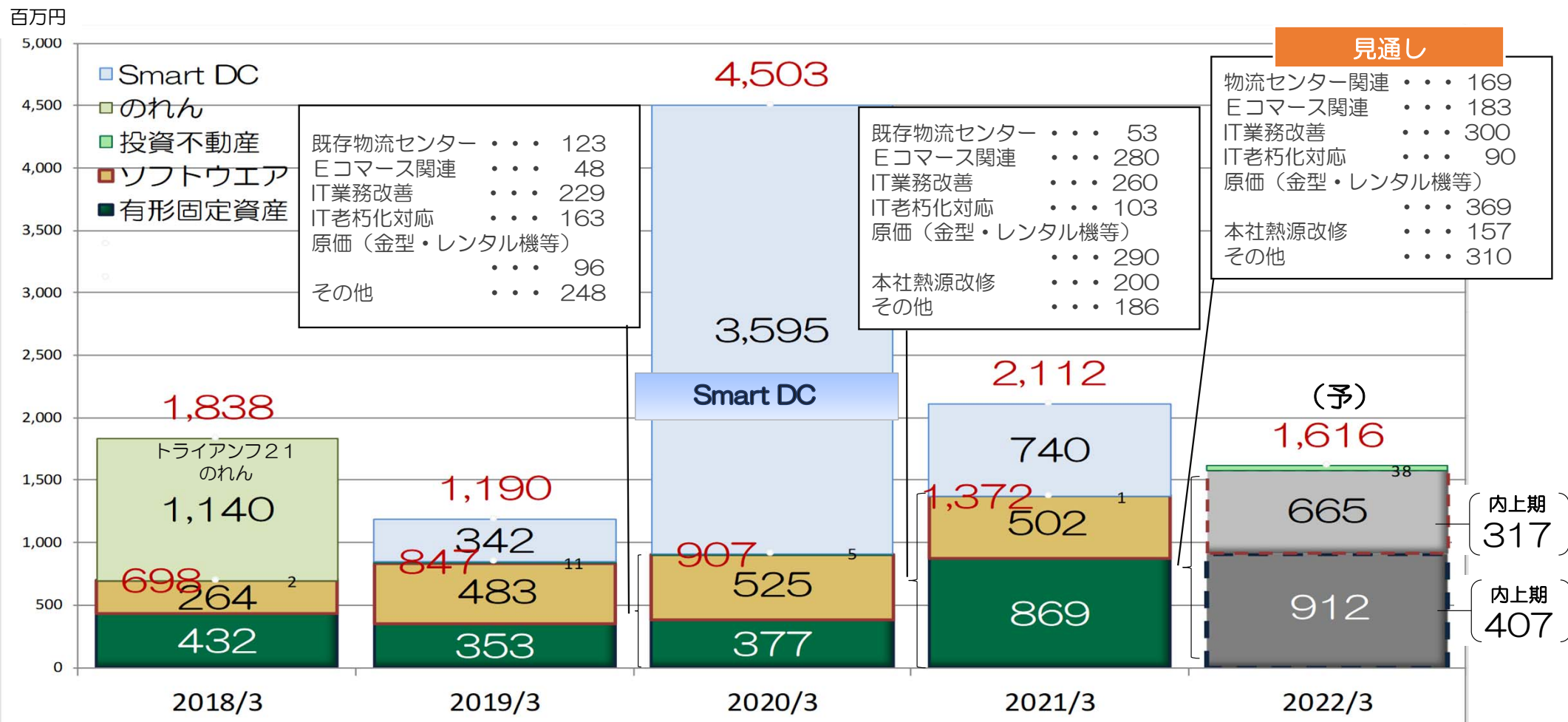
➤ 10期連続増継続の更新へまい進。配当性向50%継続。



# 投資推移

見通し

## ▶ 大型物流投資は一旦終了。業務のDX化推進

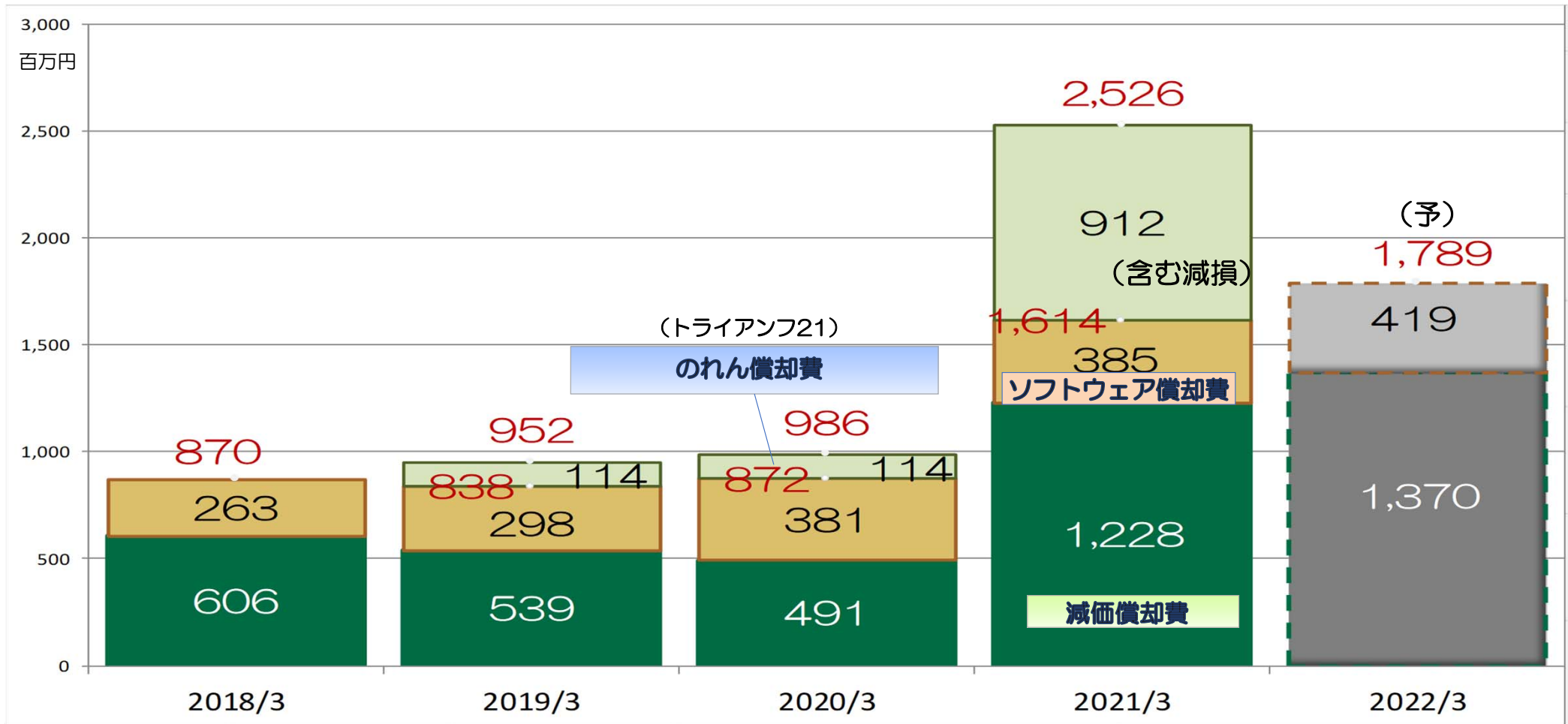




# 償却費推移

見通し

▶ 高水準のIT投資受け、償却費微増。のれん償却終了。



---

# 中計施策の進捗



# 上期の主要施策実績 (EC)

中計実績

- ECは29.9%増。集中購買新規大口獲得とともに・既存先復調想定以上。
- オープン系ECネット通販・AXELは昨年的大幅増のハードルを越え2桁増継続。

eコマース	2020/9 (億円)	2021/9 (億円)	増加額 (億円)	増減率 (%)
集中購買 <b>ocean</b>	35.0	47.8	+12.8	+36.5
接続ユーザー数	213社	239社	+26社	+12.2
<b>Wave</b>	0.6	1.6	+1.0	+183.3
<b>AXEL</b> Shop	8.2	9.3	+1.0	+13.1
ネット通販	28.7	35.5	+6.8	+23.6
<b>小計</b>	<b>72.5</b>	<b>94.1</b>	<b>+21.6</b>	<b>+29.9</b>

# 上期の主要施策実績（商品軸）

中計実績

- 6年前7万点だった品揃えは550万点へ。
- サービス売上も2割強の伸び。

商品軸	2020/9（億円）	2021/9（億円）	増加額（億円）	増減率（%）
品揃え <small>（10万点未満切捨て）</small>	460万点	550万点	+90万点	+19.9
WEB単独掲載 品売上高	30.2	42.5	+12.3	+40.8
サービス売上	9.1	11.1	+2.0	+22.3

# 上期の主要施策実績（海外）

中計実績

- ▶ 中国はローカルの2割弱増に、日系企業にて大口一括案件を計上。
- ▶ その他海外は、東南アでロックダウン等あるも感染対策品の政府向け輸出で増。

海外	2020/9（億円）	2021/9（億円）	増加額（億円）	増減率（%）
中国	12.0	14.9	+2.9	+24.1 (元ベース) (+15.0%)
ローカル比率	60.8%	59.1%	実額 増加額 +1.2	比率 増減 ▲1.7
その他海外	5.3	8.0	+2.6	+48.6
小計	17.4	22.9	+5.5	+31.7

---

# eコマース見通し

# eコマース通期見通し

中計見通し

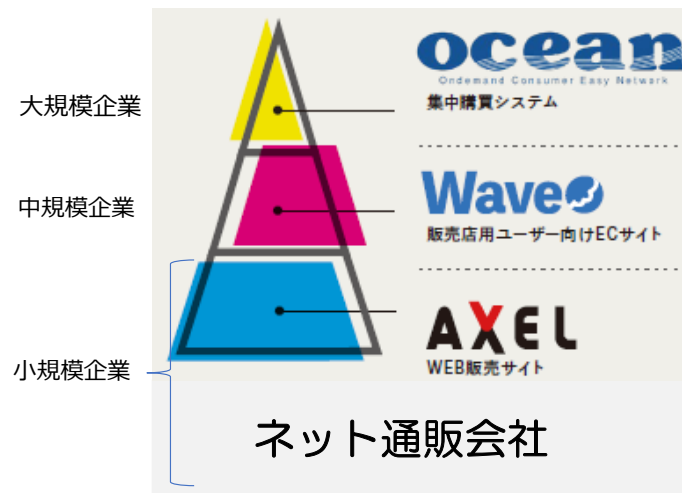
通期目標  
売上高

194.4億円

前年同期比 **+20.6%**  
+33.2億円

下期  
(前年同期比+13.0%)  
+11.5億円

➤ DX推進の機運を掴み下期100億円へ。 +αで200億円/年を目指す。



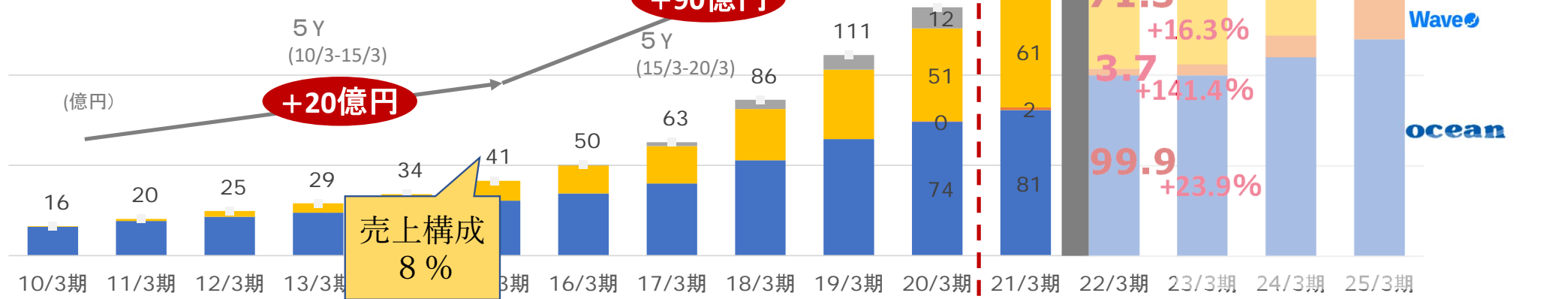
- 「Ocean」新規接続先の拡大
- 「Ocean」既存接続先への新商品提案
- 「Wave」説明会など、販売店継続募集
- 「Wave」ユーザー接続拡大へ対面支援
- 「ネット通販」大手通販との販売連携強化
- 「ネット通販」新規通販業者販路開拓・育成
- 「AXEL」会員の拡大・獲得会員のリピート促進

# DXの推進にも繋がるeコマース

中計見通し

- デジタル購買を支援する「ocean」「Wave」を推進。
- 次年度目標超えも視野に入る

- ocean 集中購買 . . . 大手ユーザーに国内随一の電子カタログを提供し電子受注。ユーザー指定販売店を介して一括売上
- Wave . . . 販売店連携ユーザー向けEC購買サイト
- ネット通販社 . . . 小口ユーザー対象大手通販向け売上
- AXEL . . . アズワンのネットショップ



従前集計との違い：AXELをネット通販より外出ししております。また、未集計であった販売店連携AXEL売上（20/3で4億円）を加算しております。

# 集中購買 **ocean** の推進

中計見通し

- 売上高目標 **99.9** 億円/年 (+19.2億円+23.9%)
- DX化の潮流を捉え **+α** を目指す。

従来型取引

集中購買型

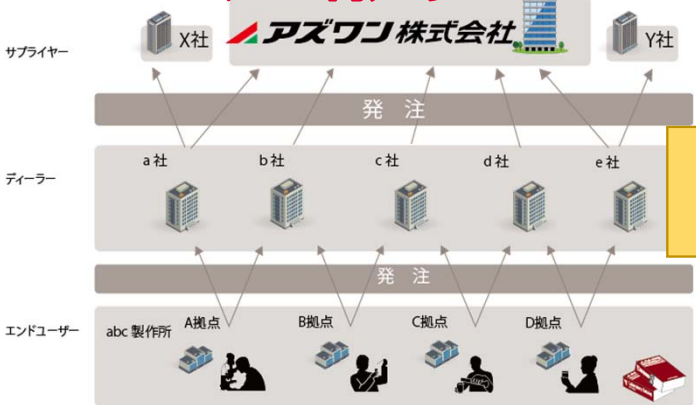
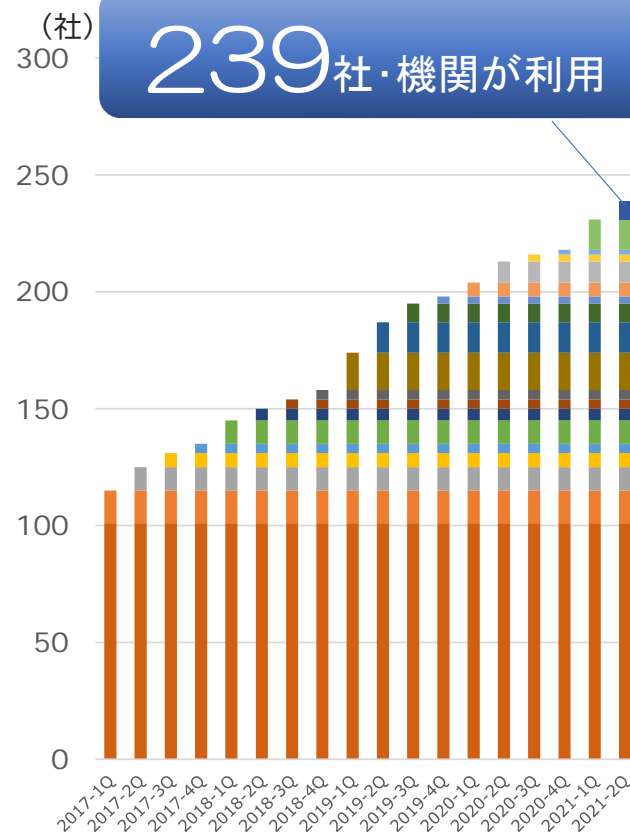
未統制バラバラ  
分散発注

アズワンは  
受注の漏れが無くなり  
売上拡大  
品揃えNo.1アズワン電子カタログ採用で

全社DX発注

大学・研究機関・民間企業含め

239社・機関が利用

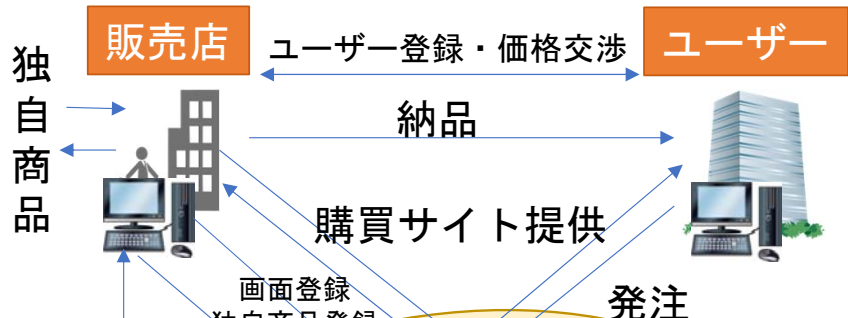


ユーザーの各担当者別々に購買を管理

価格や発注先が分散・・・管理コストも大

購買価格が低減  
DX化で管理コストも減り  
働き方改革にもプラス！

## 販売店とユーザーをECで繋ぐプラットフォーム



### 販売店メリット

- 安価に自社の購買サイトを提供
- 顧客の囲い込み
- アズワン品揃えと独自商品登録
- 受発注のEC化=DX

### ユーザーメリット

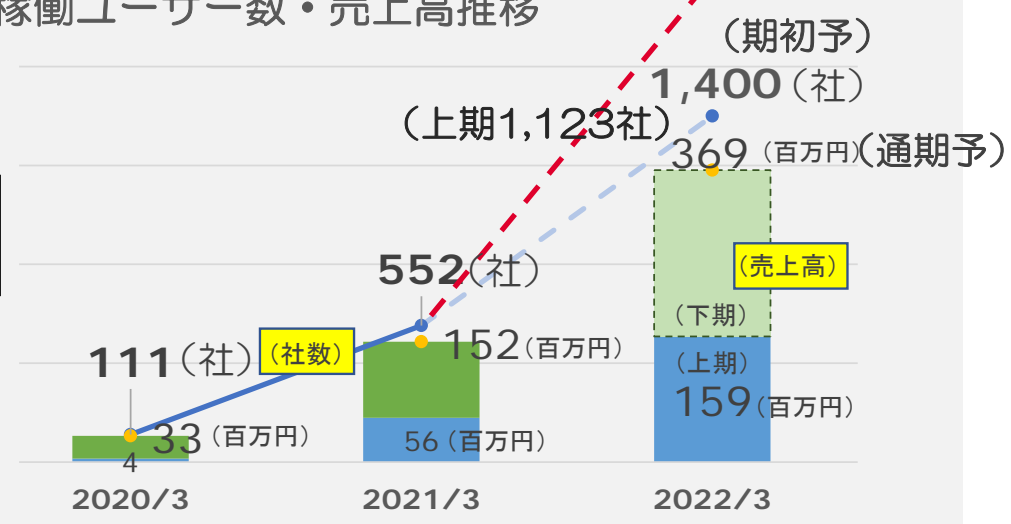
- 取引販売店との全取引のEC化
- DX
- リアルな販売店とのECの安心感

商品の  
アズワンの集中購買システム  
(550万点EC&上長承認&複数ID)

画面デザイン  
簡単自社サイト化



稼働ユーザー数・売上高推移





---

# 海外見通し

# 海外通期見通し（中国・その他）

中計見通し

通期目標  
売上高

45.5億円

前年同期比 **+22.4%**  
+8.3億円

下期  
(前年同期比+14.3%)  
+2.8億円



中国：民間ローカル製造業への販路拡大（産業系代理店の開拓）

中国：パンチアウト連携を利用した集中購買への取り組み

中国：中西部・北部重点地方都市の営業強化（サテライト）

東南アジア：亞速旺（上海）取扱品のAXEL\_GLOBAL掲載、アジア各国へ販売

東南アジア：現地在庫保有代理店の創出

東南アジア：現地通販企業の開拓

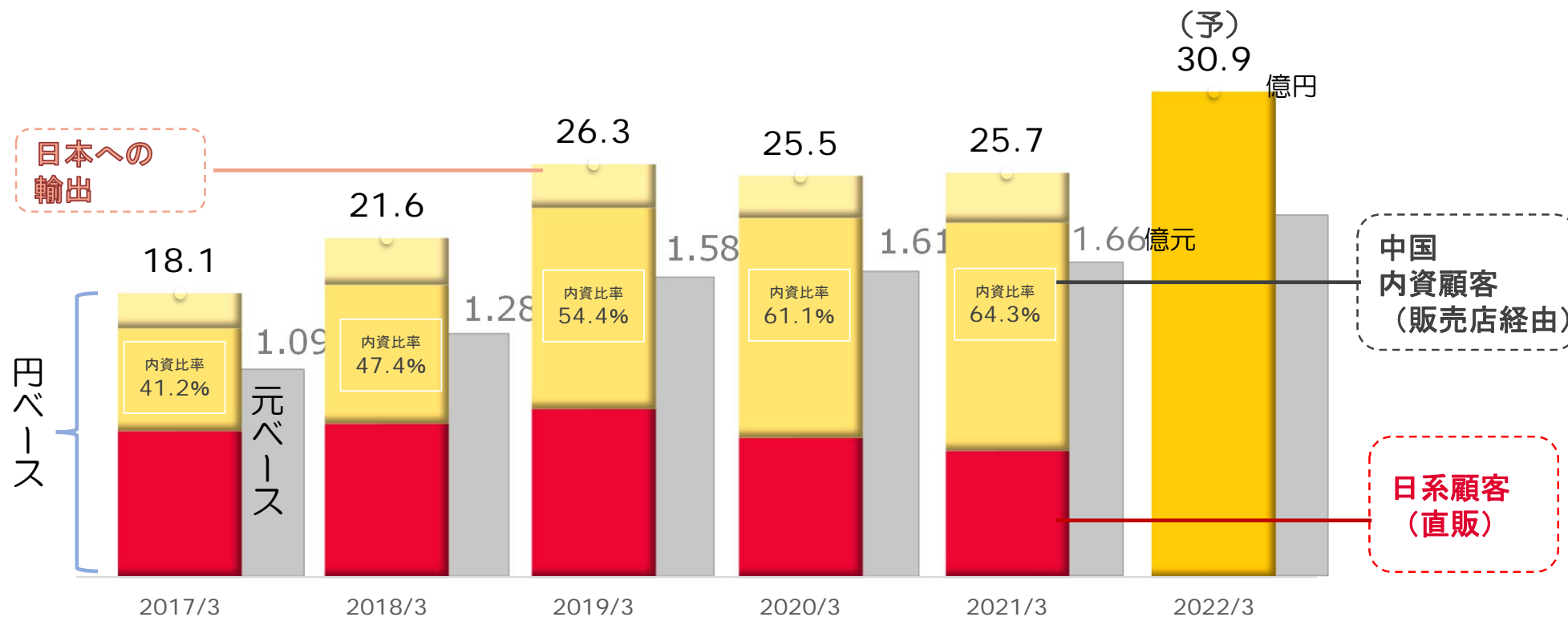
# 海外見通し（中国）

中計見通し

## 売上高 30.9億円

前年同期比 **+20.1%**  
+5.2億円

➤ 経済不透明も、基礎研究注力方針（政府）。有力ECプレイヤー協業、現地新商品拡充など。



# 海外見通し（その他海外）

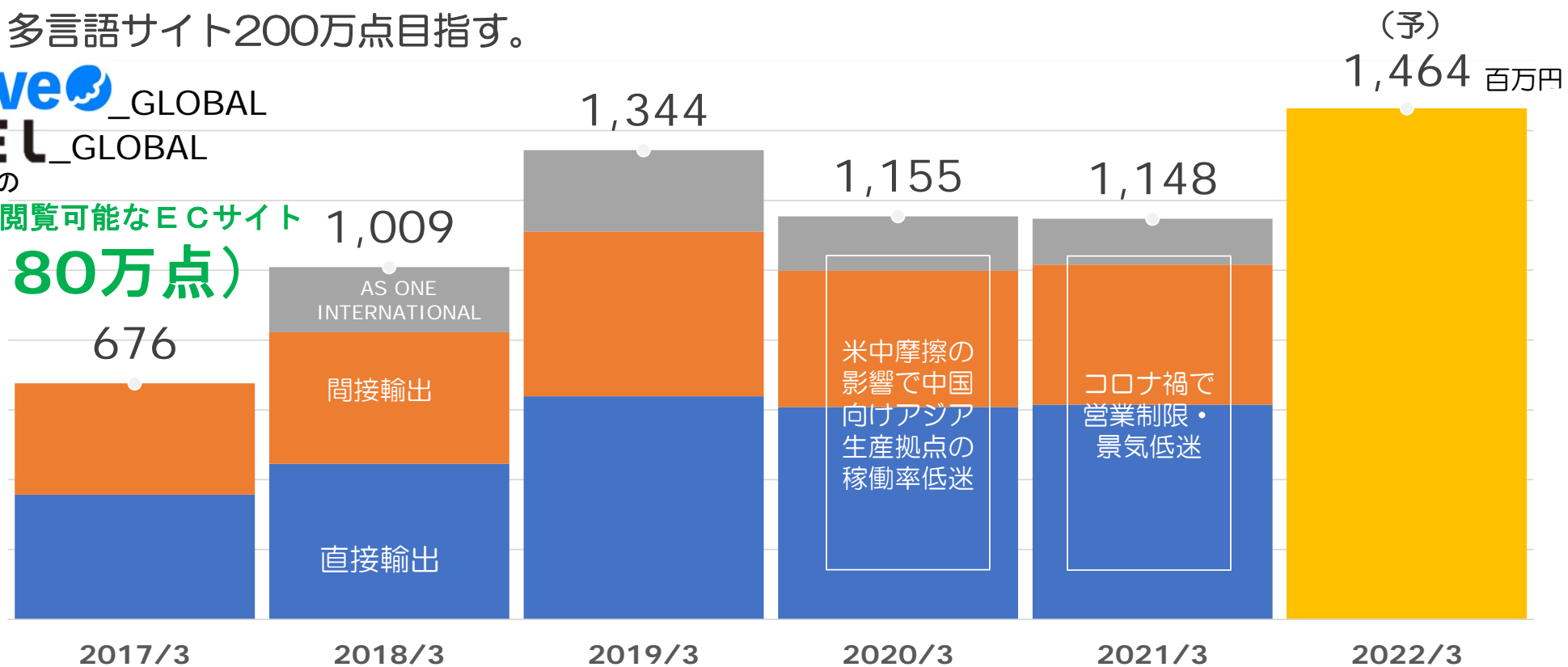
中計見通し

■ 売上高 **14.6億円** 前年同期比 **+27.6%**  
+3.2億円

- ▶ 政府向け輸出等獲得。各国のコロナ禍の状況を見ながらの対応。
- ▶ 多言語サイト200万点目指す。

Wave GLOBAL  
AXEL GLOBAL

16言語の  
多言語閲覧可能なECサイト  
**(180万点)**



---

# サービス進捗

## 売上高

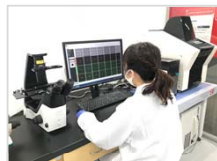
# 24.0億円

前年同期比 **+12.5%**  
+2.7億円

### 研究者との関係性を強化



(フィールドサービス)



(受託)



(特注実験ロボ)

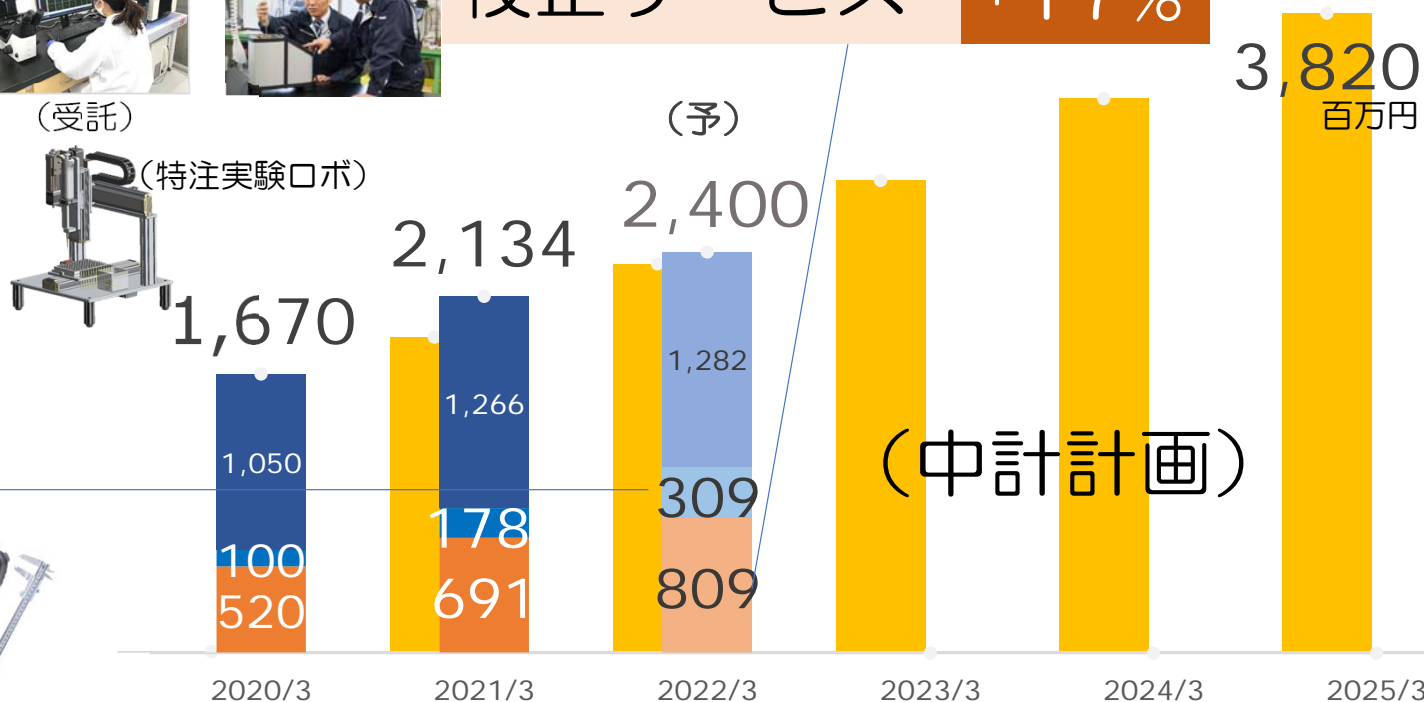
※校正：機器が正常に測定できているかを基準器にて調整すること

## 校正サービス (予) +17%

所有より使用の手軽さ  
期間利用ニーズ等で

## レンタル

(予) +74%



(中計計画)

---

# 総括

# 中期経営計画計数目標と実績

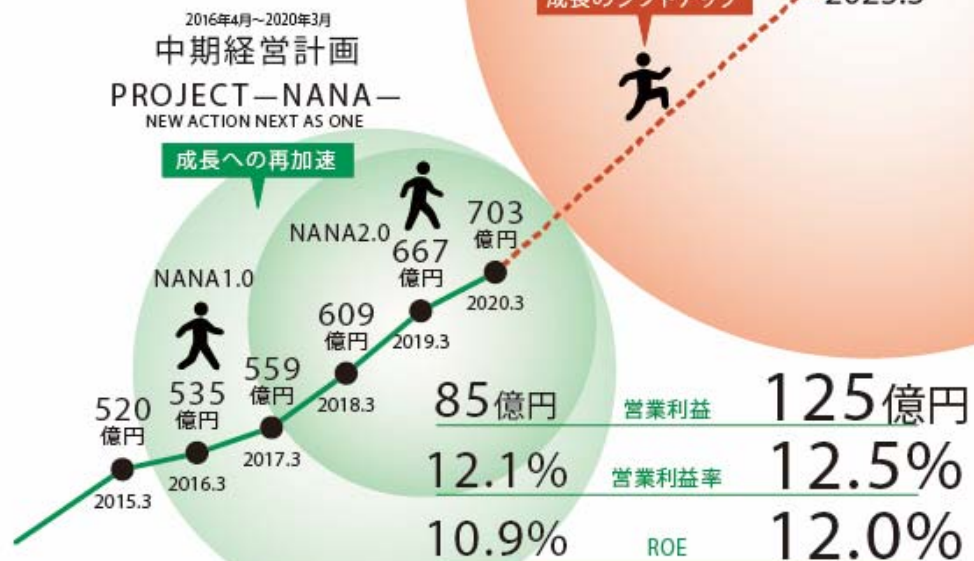
	2021/3期 中計計画	2021/3期 実績	2022/3期 中計計画	2022/3期 修正計画	計画のアップデートを行い来年5月に公表予定			当初計画 年平均成長率
	2年間年平均成長率5.0%で計画 2年間売上年平均成長率10.0%の見通し				2023/3期	2024/3期	2025/3期 単位：百万円	
売上高	72,500	81,606	77,600	85,160	83,600	90,600	100,000	+7.3%
営業利益	6,340	9,891	7,830	8,630	9,050	10,180	12,500	+7.9%
営業利益率	8.7%	12.1%	10.1%	10.1%	10.8%	11.2%	12.5%	—
EBITDA	7,960	11,430	9,580	10,343	10,860	12,160	14,360	+8.7%
親会社株主に 帰属する当期純利益	4,500	5,988	5,480	6,240	6,350	7,160	8,800	+8.1%
EPS (円)	241	320	293	334	340	383	471	+8.1%
ROE (%)	7.8	10.1	9.0	9.7	10.0	10.6	12.0	—
ROIC (%)	7.0	10.9	8.2	8.7	9.1	10.0	11.6	—



# 連続的進化への挑戦

## 中期経営計画

アズワン・プラットフォームの  
強化で持続的かつ  
着実な利益成長を。



決算概要・中期経営計画・ビジネスモデル等にご  
質問がございましたらこちらまでご連絡ください。

広報IR部  
06-6447-8821  
[asone\\_ir@so.as-1.co.jp](mailto:asone_ir@so.as-1.co.jp)

ESG情報として初の  
統合レポートを発刊→  
ご参照ください。

日本語



[https://ssld.eir-parts.net/doc/7476/ir\\_material\\_for\\_fiscal\\_vm4/105495/00.pdf](https://ssld.eir-parts.net/doc/7476/ir_material_for_fiscal_vm4/105495/00.pdf)

English



<https://www.as-1.co.jp/en/ir/assets/pdf/0654a26ecd54c6344e0844e2a866e59.pdf>

当資料に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあつた場合や、第三者によるデータ改ざん等に関し、事由の如何を問わず一切の責任を負うものではありません。

当資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。実際に投資を行う際は、当資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関する決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。

当資料の著作権は、アズワン株式会社にあります。無断コピーはお断りいたします。

